

DIN レールマウントキット AT-DRMT-J03 ユーザーマニュアル

この度は、AT-DRMT-J03をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、対応する弊社スイッチ製品をDIN レール（DIN 規格 35mm レール）上に取り付けるためのDIN レールマウントキットです。
本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

適切な部品で正しく設置する

取扱説明書に従い、適切な設置部品を用いて正しく設置してください。指定以外の設置部品の使用や不適切な設置は、火災や感電の原因となります。



正しく設置

製品の最新情報について

本製品リリース後の最新情報を弊社のホームページにてお知らせします。

<http://www.allied-teselis.co.jp/>

1 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。

- AT-DRMT-J03
(AT-DRMT-J03 本体、DIN レール取付金具 1 組)*
* 本製品は、AT-DRMT-J03 本体とDIN レール取付金具が組み立てられた状態で梱包されています。
- 機器取付ネジ（トラスネジ(M4 × 6mm) 4 本)
- ユーザーマニュアル(本書)
- 海外向け製品情報* 1 部
* 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれます。
再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

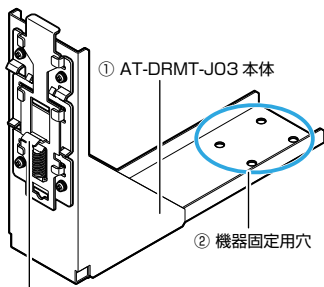
2 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	ヒント	知っている便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

3 各部の名称と機能

本製品は、次のAT-DRMT-J03本体とDINレール取付金具が組み立てられた状態で梱包されています。

AT-DRMT-J03本体



③ DIN レール取付金具
図1 AT-DRMT-J03 本体外観

- ① AT-DRMT-J03 本体
機器をDINレールに取り付けるためのブラケットです。

- ② 機器固定用穴
設置する機器をAT-DRMT-J03本体に固定する際、機器取付ネジを通す穴です。
機器の取り付けには、機器側面のブラケット用ネジ穴を使用します。
- ③ DIN レール取付金具
機器および本製品をDINレールに取り付ける金具です。
通常、DINレール取付金具をAT-DRMT-J03本体から取りはずす必要はありません。

DINレール取付金具

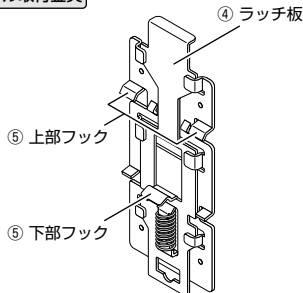


図2 DINレール取付金具外観
(本体から取りはずした状態)

- ④ ラッチ板
DINレールに取り付けるための板です。
- ⑤ 上部フック・下部フック
DINレールを挟み込んで、本製品を固定します。

4 設置

警告 弊社指定品以外の設置金具を使用した設置を行わないでください。また、本書に記載されていない方法による設置を行わないでください。不適切な方法による設置は、火災、故障の原因となります。

・水平方向以外に設置した場合、「取り付け可能な方向」であっても、水平方向に設置した場合に比べほこりがたまりやすくなる可能性があります。定期的に製品の状態を確認し、異常がある場合には直ちに使用を止め、弊社サポートセンターにご連絡ください。

注意 製品に関する最新情報は弊社ホームページにて公開しておりますので、設置の際は、付属のマニュアルとあわせてご確認のうえ、適切に設置を行ってください。

設置準備

● 設置するときの注意

- 設置にあたっては、次の点にご注意ください。
- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置はさけてください。
 - テレビ、ラジオ、無線機などのそばに設置しないでください。
 - 傾いた場所や、不安定な場所に設置しないでください。
 - 底部を上にして設置しないでください。
 - 十分な換気ができるように、本製品の通気口をふさがないように設置してください。
 - 本体の上にもものを置かないでください。
 - 直射日光のあたる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
 - 本製品は屋外ではご使用になれません。
 - コネクターの端子にはさわらないでください。(静電気を帯びた手(体)でコネクターの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。)

● 対応機器

対応機種は弊社ホームページの「製品」、またはデータシートでお知らせします。機器本体のマニュアルとあわせてご確認ください。

<http://www.allied-teselis.co.jp/>

設置方向

● AT-DRMT-J03 本体と機器の固定方向

AT-DRMT-J03 本体に機器を取り付ける際は、図3のとおり、機器の背面がDINレール側になるように取り付けます。
AT-DRMT-J03 本体は、機器の左右どちら側のネジ穴にも取り付けできます。機器がサポートする取り付け方向については、機器本体のマニュアルをご確認ください。

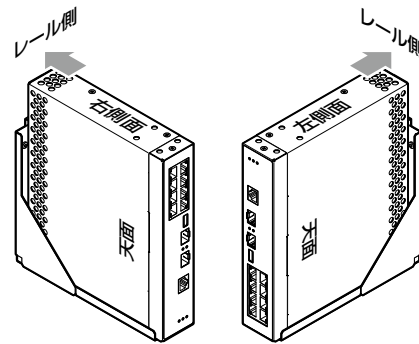


図3 AT-DRMT-J03 本体と機器の固定方向

● DINレールへの固定方向

DINレールに対してDINレール取付金具を取り付ける向きは、図4のとおり一定です。

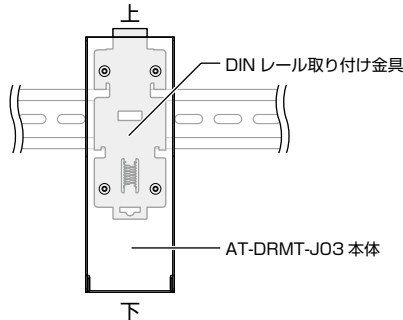


図4 DINレールへの固定方向

- 警告** 取り付け用のネジは必ず同梱のものを使用してください。同梱以外のネジなどを使用した場合、火災や感電、故障の原因となることがあります。
- ・固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

設置

● 機器の取り付け

図3に示す機器の天面を左向きに設置する例をもとに、機器の取り付け手順を説明します。

- 1 機器からゴム足を取りはずします。

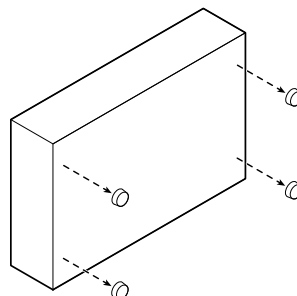


図5 機器ゴム足の取りはずし

- 2 機器をAT-DRMT-J03本体に固定します。
機器のブラケット用ネジ穴とAT-DRMT-J03本体の機器固定用穴が重なるように、AT-DRMT-J03本体の中に機器を入れます。
同梱の機器取付ネジ4本を使用して、AT-DRMT-J03本体の機器固定用穴と機器のブラケット用ネジ穴を、しっかりと共締めします。

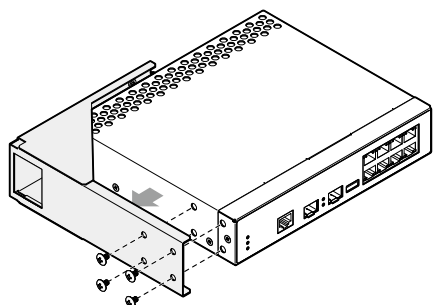


図6 本体と機器の固定

図6の例では、機器天面を左向きに取り付けるため、機器左側面のブラケット用ネジ穴を使用しています。

● DIN レールへの取り付け

- 1 DIN レールに本製品を固定する位置を決めます。
DIN レール取付金具の上部2つのフックをDIN レールに掛けます。

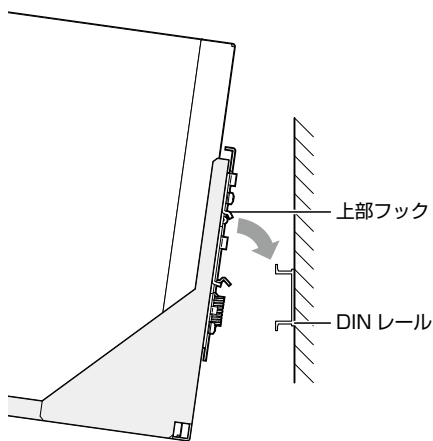


図7 DIN レールへの固定 ①

- 2 DIN レールに本製品を固定します。
DIN レール取付金具のラッチ板の上部を押してラッチ板を下げて、ラッチ板の下部のフックでDIN レールを挟み込みます。

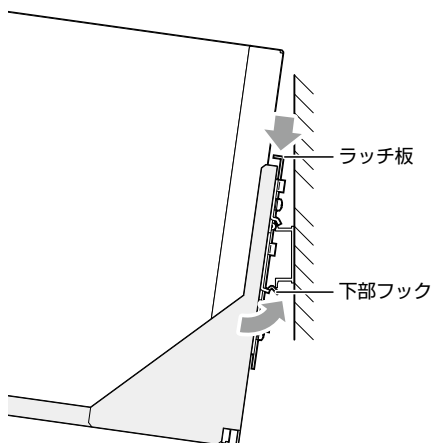


図8 DIN レールへの固定 ②



落下防止のため強力なバネを使用していますので、ラッチ板を押し下げる際は、設置する機器をしっかりと持ってください。

● DIN レールからの取りはずし

本製品をDIN レールから取りはずす場合は、ケーブル類をすべてはずした状態で、DIN レール取付金具のラッチ板上部を押し下げ、下部フック、上部フックの順にDIN レールからはずします。

5 製品仕様

外形寸法(最大)	52 (W) × 188 (D) × 157 (H) mm
質量	280g

※ 当該製品においては「中国版 RoHS 指令 (China RoHS)」で求められる Environment Friendly Use Period (EFUP) ラベル等を記載している場合がありますが、日本国内での使用および日本から中国を含む海外へ輸出した場合も含め、弊社では未サポートとさせていただきます。証明書等の発行も原則として行いません。

6 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認のうえ、弊社サポートセンターへご連絡ください。

○ アライドテレス株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-telesis.co.jp/support/info/>

☎ 0120-860772

携帯電話 / PHS からは : 045-476-6203

月～金 (祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00
13:00 ~ 17:00

7 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレス株式会社(弊社)の親会社であるアライドテレスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2019 アライドテレスホールディングス株式会社

8 商標

CentreCOMは、アライドテレスホールディングス株式会社の登録商標です。

9 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

10 輸出管理と国外使用について

お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。
弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

11 マニュアルバージョン

2019年 10月 Rev.A 初版
2019年 11月 Rev.B 誤記訂正